

事業名 伊勢茶の文化・伝統伝導事業費

10,000千円(うち県費5,000千円) 農産園芸課

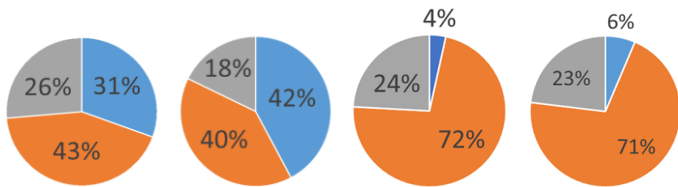
課題

- ・ライフスタイルの変化や新型コロナウイルス感染症の影響により、**日本茶の販売単価が低迷**
- ・県として伊勢茶の消費拡大に向けた取組を進めているが、茶の農業産出額は**コロナ禍前の水準を回復できていない**
- ・消費は、商品の十分な理解によって促されるが、消費者の**伊勢茶に対する理解は不十分**
- ・伊勢茶の消費拡大には、味や特徴はもとより、歴史や文化(ストーリー)といった他産地に秀でた特長について、**理解を進めることが必要**

【伊勢茶の知名度に関するアンケート (R5伊勢茶振興班実施)】

- 歴史や内容について知っている
- 名前だけは知っている
- よく知らない

【県内K高校】 【県内K大学】 【県内観光イベント】 【県外三重県フェア】



目的

各種媒体を通じて、800年以上にわたる伊勢茶の誇る歴史を中心とした**特長の周知や発信**に取り組むことで、消費者に選ばれる伊勢茶を実現し、伊勢茶の消費拡大を図ります。

取組内容

伊勢茶の最たる特長である**伝統や文化**を中心とした伊勢茶の魅力について、新聞や情報誌、テレビなど、**様々な媒体**を通じて、富裕層のほか、ターゲットとする消費者層に刺さる発信を行うことで、伊勢茶に対する購入意欲を高め、売り場で選ばれる伊勢茶を実現します。

情報の発信においては、**観光事業関係者(航空事業者を含む)**や**外食事業関係者**、および次世代の消費者である**学生**と連携し、富裕層を始めとする多様な消費者層に応じた発信に取り組みます。



事業効果

●消費拡大

伊勢茶の特長が広く周知され、伊勢茶に対する理解度が高まることで、伊勢茶に対する購入意欲を高め、売り場で選ばれる伊勢茶を実現します。

●所得向上

伊勢茶が選ばれる販売環境が実現することで、茶農家の農業所得が向上します。

【目標指標】

・各種媒体を通じた伊勢茶の情報発信 40回